

小学生の部 教育長賞

私の理想的な中学校

中塚小学校 6年 荒川 桃佳

私が思う皆が行きたくなるような中学校の案が三つあります。

一つ目は、障がい者の方でも通えるように、あらゆるところに手すりを付ければいいと思います。立って歩くトレーニングになるのでいいと思いました。他には、階段を上るときに座って移動できるいす式昇降機を設置するのがいいと思います。車いすの方などが階段を上るのに楽になるのでいいと思いました。

二つ目は、毎日コツコツ勉強する中学校です。そのために、毎日小テストをするのがいいと思います。勉強で苦手な科目がでて、苦手だからといって復習しない人がいます。小テストを毎日すれば、自分がここは苦手でここは得意なんだなど、分かるので、勉強しやすく、勉強することで、少しずつ苦手意識がなくなっていき、少しずつ成長していけるので、改めて分かることができるのでいいと思いました。

三つ目は、先生と生徒が相談しやすくなるように心のきよりを近づける空間を作るのがいいと思いました。中学生になると、自分の将来の夢や希望を考える時期になります。親や友達に相談をして、納得いかない意見を先生に相談すれば、自分の未来をしっかりと決められるので、いいと思います。

このような点が三つそろえば皆が行きたくなるような中学校ができると、私は思いました。